

歴史と文教の城下町 たかなべ 『 今、そしてこれからを生きる高鍋人へ 』

生誕 180 年

高鍋町歴史シンポジウム《第 7 弾》

三好退蔵 シンポジウム 2026.2.7(土)

13:30～16:30 (受付: 13:00～)

高鍋町美術館 多目的ホール



三好退蔵・すよ子夫妻



長崎歴史文化博物館蔵
露国皇太子ニコライ殿下乗上の写真



宮崎市安井恩軒記念館提供



明倫堂板額

安井恩軒

入場料無料 (定員 200 名)

申込み 令和 8 年 2 月 2 日(月) まで

QRコードよりお申し込みください。

※ネットから受付できない場合は電話でも受け付けます。

お問い合わせは社会教育課 文化係 (0983-23-3326) へ。

※午後 9 時～午後 5 時まで(土・日・祝日を除く)。

※当日の問い合わせは高鍋町美術館 (0983-23-8887) へご連絡ください。



第 1 部 特別講演



講師

小関 悠一郎 氏
(千葉大学 教育学部 教授)

演題

三好退蔵の足跡をどうとらえるか？
～高鍋からみた日本の近世・近代～

第 2 部 パネルディスカッション

テーマ

郷土の学びが育んだ法の先駆者
～三好退蔵の生涯から考えるまちづくり～

パネリスト

小関 悠一郎 氏
竹川 克幸 氏 (日本経済大学 経済学部 教授)
石川 正樹 氏 (高鍋史友会 会長)

コーディネーター

森 耕一郎 氏 (宮崎日日新聞社 論説委員長)

■ 主催 高鍋町 一般財団法人自治総合センター ■ 主管 高鍋町教育委員会
■ 後援 高鍋商工会議所 認定 NPO 法人高鍋町観光協会 高鍋史友会 明倫堂文庫を学ぶ会 日本経済大学地域連携センター
鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター
■ 協力 宮崎日日新聞社